

研究課題名	心臓弁膜症手術の治療成績に対する前向きおよび後ろ向き研究
研究の対象	2011年1月から2021年8月までに心臓弁膜症に対して手術を施行した方
研究目的 ・方法	人工弁（生体弁、機械弁）置換術および形成術の早期、および遠隔期治療成績を明らかにすることを目的とする。2011年以降に心臓弁膜症に対して手術を施行した患者の早期成績（急性合併症の有無、術後在院期間など）、遠隔期成績（遠隔期合併症、術後弁機能評価）を前向き、後ろ向きに解析する。患者情報（年齢、性別、既往歴など）および手術情報（施行手術、手術時間、使用人工弁など）などの日常臨床で得られるデータを検討する。介入は行わない。
研究期間	西暦2018年8月許可日～西暦2027年3月31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	上記に該当する患者の患者情報（年齢、性別、既往歴など）および手術情報（施行手術、時間、使用人工弁など）、検査情報（心臓超音波検査など）
外部への 試料・情報の 提供	外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行う。また対応表は、当院の研究責任者が保管・管理する。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	共同研究機関の提供する情報は、主たる研究機関である横浜市立大学附属病院 外科治療学に、集積したデータにパスワードをかけた記録媒体で提出する。本研究のため収集しデータベース化した情報のデータマネジメントを横浜市立大学附属病院 外科治療学医局で行い、パスワードのかかるPC内で行う。（管理責任者：研究代表者 郷田素彦） 既存情報の授受に関する記録として、本研究計画書を保存する（提供を行う機関；情報を提供してから3年、提供を受ける機関；研究終了から5年）。
研究組織	横浜市立大学附属病院 郷田 素彦 横浜市立大学附属市民総合医療センター 松木 佑介 横浜南共済病院 阿賀 健一郎 横浜市民病院 浦中 康子 藤沢市民病院 出淵 亮 神奈川県立循環器呼吸器病センター 伏見 謙一 済生会横浜市南部病院 富田 啓人